

キャラクター名  プレイヤー名

シンドローム	エグザイル エグザイル	ワークス	UGNエージェントA	カヴァー	大学生
オプション		年齢	19歳	性別	♂
覚醒	無知	衝動	嫌悪	初期侵食率	30%
出自	貧乏	経験	実験体	邂逅	ビジネス：千代田トオル

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	33
肉体	4	1	1			6	行動値	7
感覚	2	0	1			3	(非装備時)	7
精神	0	0	1			1	戦闘移動	12
社会	2	0	0			2	全力移動	24

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	3		射撃			RC	1		交渉		
回避	1		知覚			意志			調達	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：UGN	2	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
骨の剣	白兵	6r+2	6	LV+5		コスト3/マイナーで使用
引き裂き刑<スクラチル>	白兵	9r+2	6	6		コスト7/剣+コスト7+腕拳。
串刺し刑<スキュアール>@80	白兵	9r+2	6	6+20		コスト11/剣+コスト7+腕拳手。攻撃+26
串刺し刑<スキュアール>@100	白兵	11r+2	6	7+24		コスト11/剣+コスト7+腕拳手。攻撃+31

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品		合計装甲：	0	合計回避：	0
ロイス					
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費	
超血統<フルブラッド>	P	N			
千代田トオル	P 好意	N 劣等感			
富良野カルキ	P 同情	N 不信感			
白萩湊	P 執着	N 不信感			
マシュー	P 好奇心	N 猜疑心			
ブラッドスマーカー	P 執着	N 不信感			
灼の眼	P 執着	N 不信感			
最大財産P：	6	残り財産P：			

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果： 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果： コスト分のHPで復活								
骨の剣(5+2)	1	3	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果： 素手データ変更								
コンセントレイト：エグザイル(3)	3	2	Xジャー	-	-	-	-	
効果： C値を-LV								
伸縮腕(3+2)	1	2	Xジャー	視界	-	対決	-	
効果： 射程を視界に変更。判定ダイス-[3-LV]								
貪欲なる拳(3+2)	4	3	Xジャー	武器	-	対決	-	
効果： 白兵攻撃のダイス+[LV+1]個								
死神の手(3+2+2)	5	4	Xジャー	-	-	対決	80↑	
効果： 攻撃+[LV*4]								
異形の相	★	-	Xジャー	至近	自身	自動	-	
効果： より鮮明に喜怒哀楽を表現できる。								
生体侵入	★	4	Xジャー	至近	単体	自動	-	
効果： 他者の体内に入り込む。入り込んでいる状態では隠密状態となる。								
	★							
効果： 未取得								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								

「裏切り者がいるって聞いたからさあ、ちょっとアンタ、消えてくれない？」  
「んー、個人的な恨みはないよ。でも、情報を横流ししちゃうのはさあ、良くくない？」  
「トオルちゃん、これ終わったらタピリ行こ？えっ、これから出張？」

かのや しま  
あたし/君、アンタ。ギャルっぽいような雑っぽいような、自由気ままに喋る。

UGNエージェントであり、その中でも裏切り者の始末を専門としている。  
幼い頃からのUGN育ちであり、能力が発現した時から発覚していた超血統を見込まれ、始末屋として育てられている。  
その役割を周囲に悟らせないよう、表に出る際には日常に溶け込めるよう、「一般的な」女子学生として振る舞っている。  
かつて仲間であったものを手に掛ける、その瞬間には一切の慈悲など持たない。  
その瞬間には決して仲間ではないから。  
身に染み付いたものの考え方、というよりは、どこか凍てついて、硬く閉ざされているのかもしれない。

普段は学生として通学している——と見せ掛けて、通っている学校など存在していない。  
街中では授業をブッチした学生の振りをして偵察を行っている。  
相棒である千代田トオルのことをはちゃめちゃに気に掛けていてお気に入り。  
隙あれば遊びに行こうと誘っているのだが果たして——

戦闘スタイルは白兵。跳ぶか伸ばすかは迷い中。  
色取り取りにネイルした爪を硬く長く伸ばし突き刺す。  
戦闘後にボロボロになっている爪を修復している時に仕事の終わりを感じて楽しくなってくる、らしい。